

飯田市新型コロナウイルス感染症対策  
第1回 専門家会議 意見要旨(概要)

令和2年11月11日(水)13:30~14:30

於:飯田市役所 2階 市長公室

1 市長あいさつ

みなさんこんにちは。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。  
新型コロナウイルス感染症対策については、市長選の中でも真っ先に考えなければならない課題として掲げさせていただきました。対策として「検査医療体制の充実」、「誹謗中傷をおさえ、安心して生活できるようにする」「経済の再生」の3つについて力を入れていきたいと考えております。

本日は12月議会に提案する事業についての相談となりますが、今後についてもかじ取りができますよう、節目節目でご意見を聞いていきたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。

2 協議(以下 市長は座長となります)

【BACK TO 飯田の説明を受けて】

(委員)

検査のタイミングは成人式の議題でも触れますが、2日以内とされていることは賛成です。あまり長くないほうがいい。できるだけ直近がよいと思います。

(委員)

県内の他市なども感染リスクがあるが、それらの市に住んでいる学生への配慮はないのでしょうか？

(市民協働環境部長)

過去に県境を越えた移動については移動制限があった経緯があることと、県内は日常的に地元との移動が行われていることを理由としており、越境した者を対象としたいと考えています。

(委員)

2日前という設定ですが、検査結果が翌日というケースがありますので、そこも考慮したほうがよいのでは。

(委員)

BACK TO 飯田については個人が動くものなので、その個人が感染対策をしっかりとしてくれれば感染拡大は防げると思います。結果が出るまでソーシャルディスタンスを徹底すればそれほどリスクはないのでは。

(委員)

健康または症状のない人と思われても、検査を2回受けないと危険です。1週間帰省される方に有効かという疑問です。潜伏期間中に検査し、2.3日した後もう1回検査するというのが理想ではありますが、非常に難しい。

(座長)

ノーリスクとすることは難しいですが、検査を受けてから帰省することで、学生には家族や周囲にうつさないという意識を持って、心に余裕をもって帰省してもらおうということが事業趣旨です。

ご指摘のとおり、何日前の検査を対象とするかということについては、2日を3日にしたうえでやるなどが考えられますが、年末に向けてどんな状況変化があるかはわからないので、それも考慮したいと考えております。

検査後の陰性証明書についてですが、BACK TO 飯田については学生にお金を払って証明書をもってもらうということは考えていません。

(委員)

BACK TO 飯田と成人式の事業は別ということでしょうか？2つの事業が重複し、特定の人が補助の恩恵を被ることにならないでしょうか。

(座長)

こちらから検査という負担を求めているという考え方ですので、負担を伴う2回の検査は受けなくてもよいのではと考えています。

#### 【成人式の説明を受けて】

(委員)

私の意見は市立病院の先生にもご意見をいただいたうえで資料を作成しています。(以下資料概要)

飲食の禁止は必要です。空調の問題は重要で、公民館は窓の開放を行わなければならないと考えます。屋外開催も視野に入れる必要があります。抗原定量検査は積極的に行う必要があります。検査タイミングは式典の直近ですが、当日は無理と考えます。ただ、抗原定量検査において擬陽性の頻度は一定の確率で出ていて、擬陽性はPCRにまわさないといけません。擬陽性となった方を成人式に出席させるかどうかを検討する必要があります。前日に擬陽性となり PCR となればもう当日は間に合わなくなります。産業振興との兼ね合いもありますが、そのあとの飲食についても考える必要があります。

(委員)

このスキームであればよいのではないのでしょうか。この時期は成人式をやるべきで、新成人の思い出づくりのため、我々ができることをやるべき。前々日に陰性といわれた人は 48 時間以内では発症の可能性は低いと思われま

(委員)

PCR ができるのは当院のみです。当日は結果が間に合わないかもしれないので、できれば前日までに来てほしい。

(委員)

懇親会をやらないという考えもあるのではないのでしょうか。

(飯田市公民館副館長)

祝賀会の会食は、お弁当をとってその場で食べる形式です。4 地区で予定しているが、アルコールは出しません。

(委員)

BACK TO 飯田は対象が県外で、成人式は検査の対象が下伊那地域内。逆に成人式に参加しづらくならないでしょうか。県内でも感染者が出てはいますが今後クラスターの鎮静化もあると思います。成人式に関しても対象は県外の方とゆるめていいのでは。

(委員)

飯田市出身の学生に対しての支援ということでもいいのではないのでしょうか。県内の学生の総数もそれほど多くないと思いますので、県外ではなく一律で飯田下伊那から出た人とかそういうくりにした方がより良いのではないのでしょうか。

(座長)

状況の変化についてはそれに対応していかなければならないと考えています。感染状況がどうなるかは的確に判断していきますが、その際はまた皆様にご意見を伺うということもあるかと思

(委員)

誹謗中傷について、地元紙だけでなく全国紙にも出てしまいました。誹謗中傷対策について、ベストな対応は

厳しいと思うがベターな対応をお願いしたいです。安心して地域にかえって来れるよう事前の対策をしておく必要があります。愛媛県のシトラスリボン活動を広げていこうと思っています。成人式の日シトラスリボンを作ることや、コロナ人権宣言をおこなったらよいと思います。実行委員レベルで考えてもらえたら大変うれしいです。成人式だからこそ意義があると思います。

(委員)

私のところにも地元に戻りたいがどうすればよいかという問い合わせがあります。このような企画はとてもすばらしいと思います。

(座長)

色々なご意見をありがとうございました。